

(別紙2)

3. 助成対象事業の成果 (結果)

【事業名】 事業名のほか、A事業①②、B事業の別も記入してください。  
 静岡県企業脱炭素化支援フォーラム セミナー&展示相談会の開催 (B事業)

【目的 (課題認識、方向性、目標、事業実施計画等)】  
 (現状)

① 世界の動き

- ・地球温暖化の影響で、世界の平均気温が上昇し、世界各地で異常気象などの気候変動問題が顕在化している。
- ・2015年COP21 (第21回気候変動枠組条約締約国会議) パリ協定の合意事項の中で、世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べ2℃未満、できれば1.5℃未満に抑制する目標が定められた。

② 日本、静岡県の動き

- ・2020年10月、菅首相は所信表明演説で、2050年カーボンニュートラルを目指すことを表明。
- ・2021年4月には、米国主催の気候サミットで、2030年に、2013年度比で温室効果ガス46%削減に目標を引き上げることを発表。
- ・静岡県も2030年目標に2013年度比46.6%削減と、2050年カーボンニュートラル達成を目標に掲げた。

③ 静岡県の取組

- ・静岡県の地球温暖化対策となる4つの重点施策

重点施策1 「中小企業等脱炭素化推進支援プロジェクト」

中小企業等の脱炭素化に向けた取組を強力に支援するため、省エネ設備を導入する際の補助制度の新たな創設や低利子融資制度の拡充、専門家派遣の拡充や相談窓口の設置など、支援体制を充実する。

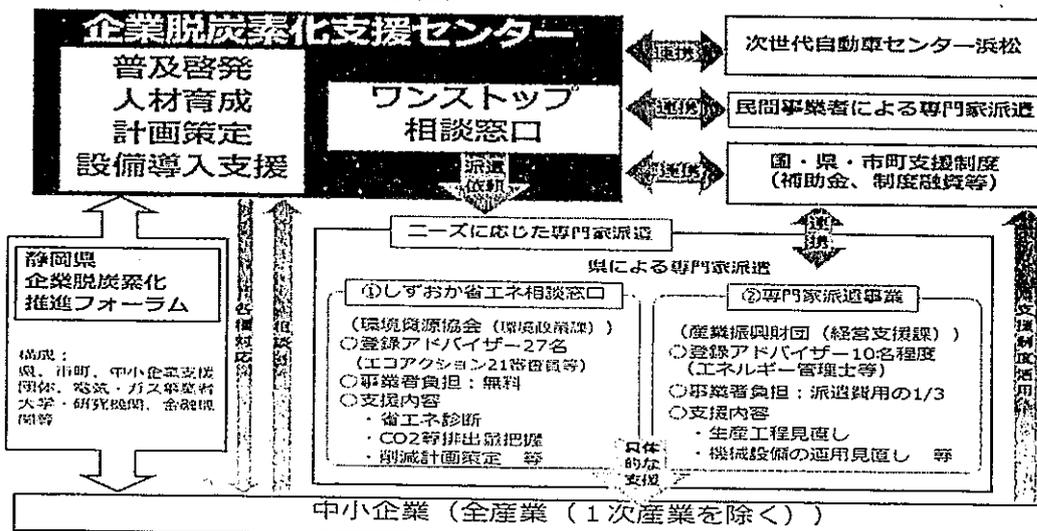
⇒県内中小企業の脱炭素化を支援するため、排出量が多い産業・業務部門を中心に、本県企業の脱炭素化を推進するため、2022年4月、公益財団法人 静岡県産業振興財団に企業脱炭素化支援センター (以下「センター」という) を設置。

重点施策2 「建築物・住宅の省エネ化の推進」

重点施策3 「脱炭素型ライフスタイルのへ転換」

重点施策4 「再生可能エネルギー等の導入拡大」に取り組み

④ 産業財団の取組 (センター設置)



⑤ センターの2022年度の計画・実績

2022年4月1日にセンターを設置。設置以後、体制整備を図るとともにネットワーク構築の為、関係機関を訪問し、連携を図り、ワンストップ相談窓口体制を構築。7月25日にオープニングセレモニー実施し、本格稼働開始。

(1) 静岡県企業脱炭素化推進フォーラムの組成及び運営

脱炭素化に向けた産学官金の連携体制を構築し、企業脱炭素化支援センターの有する支援情報等の提供や県内企業の取組事例の共有などを図るため、「静岡県企業脱炭素化推進フォーラム（以下「フォーラム」という）」を組成し、運営。会員（登録費用無料）向けフォーラムイベントを実施する。

(2) 脱炭素化

- ・省エネの普及啓発及び人材育成
- ・専門人材の育成を目的としたセミナーを実施
- ・中小企業の社内人材の育成を目的としたセミナーを実施
- ・普及啓発を目的としたセミナーを実施

(3) 中小企業の脱炭素化・省エネ相談

- ・ワンストップ相談窓口の開設
- ・相談対応の分類及び結果の取りまとめ
- ・HP作成

(4) 中小企業脱炭素化

- ・省エネ調査等

(課題・問題)

センター設置以後、概ね順調に計画を進めている。しかしながら、県内中小企業、特に小規模企業のセミナー参加やフォーラム会員登録が当初想定数を下回っている。

その要因を探るべく、セミナー等の参加者アンケートを整理してみると以下の5項目が挙げられる。

- ① センターの認知度不足。
- ② 円安等による製造拠点の国内回帰により、仕事量が増加しており、企業の中で取り組むべき課題としての優先度が低い。
- ③ 脱炭素化経営への取組が、即、売りに上げに直結しないと考えている。
- ④ 県内再エネ供給業者がわからない。説明を聞いたことがない。
- ⑤ CO<sub>2</sub>の排出量の算定システムの業者がわからない。説明を聞いたことがない。

(対応)

県内中小・小規模企業経営者及び県内支援機関担当者向けに、静岡県企業脱炭素化支援フォーラムとして、カーボンニュートラル最新動向セミナー&展示相談会を開催する。  
(セミナーと展示相談会の同時開催は、県内初。)

(狙いと期待する効果)

セミナー&展示相談会の開催により、県内中小・小規模企業の脱炭素化経営に向けた取組へ意識醸成を加速させたい。また、県内支援機関担当者の脱炭素化経営の取組への支援意識の向上を図り、支援機関傘下で中小・小規模企業に対して脱炭素化へ取組む意義の理解を促して取組スピードを加速させる中で、センターの認知度とプレゼンスの向上に繋げていきたい。

【成果（結果）〈実施事業の内容・実績、実施した結果生まれた新たな課題等〉】

(実施事業の内容)

令和5年度静岡県企業脱炭素化推進フォーラム～セミナー&展示相談会～の開催

日時：令和5年7月11日（火）13：00～16：30（開場12：30～）

会場：ホテルグランヒルズ静岡5階センチュールーム（静岡市駿河区南町18-1）

参加費：無料

対象者：静岡県脱炭素化推進フォーラム会員

## ① セミナープログラム

### ○基調講演

「カーボンニュートラルによる各業種への影響とチャンス！～選ばれる企業になるために～」

【講師】株式会社フルハシ環境総合研究所 代表取締役所長 浅井豊司 氏

### ○トークセッション

「脱炭素化を意識した企業課題の解決～コスト削減に繋がる省エネ・再エネ～」

【登壇者】株式会社藤枝農産加工所 代表取締役社長 牧野恭三 氏

企業脱炭素支援センター 業務アドバイザー 大橋昌弘 氏

## ② 展示相談会プログラム 17社・団体が出展

### ○CO2 見える化

・東京海上日動火災保険株式会社 ・東武トップツアーズ株式会社 ・e-dash 株式会社  
・三井住友海上火災保険株式会社

### ○省エネ・再エネ

・鈴与商事株式会社 ・静岡ガス株式会社 ・中部電力ミライズ株式会社  
・アスエネ株式会社 ・東京電力パワーグリッド株式会社 ・東京電力エナジーパートナー株式会社

### ○省エネ診断

・一般社団法人静岡県環境資源協会 ・一般社団法人中東遠ダスクフォースセンター  
・株式会社フルハシ環境総合研究所

### ○その他

・独立行政法人 中小企業基盤整備機構 中部本部 浜松イノベーションキューブ (HI-Cube) ・静岡大学 サステナビリティセンター カーボンニュートラル推進チーム  
・株式会社静岡銀行・公益財団法人 静岡県産業振興財団 企業脱炭素化支援センター

## ③ 補助金セミナー

脱炭素に関する静岡県の補助金等についてセミナーを開催。

【講師】一般社団法人環境資源協会 事務局長 井上隆夫

## ④ 資料コーナー

見える化ツールや省エネ設備等、脱炭素化に関する資料約40種類を配架。

### (実績)

基調講演は、脱炭素を取り巻く世界の潮流や脱炭素化に着手する必要性の他、具体的に企業には何が求められるかといった内容で、喫緊の課題として捉えていない中小・小規模企業にとっても脱炭素化への取組は他人事ではないという意識の醸成に繋がったと思われる。

トークセッションにおいては、脱炭素化へ向けた省エネ・再エネへの取組について費用対効果を示すことで経営に与えるメリットを定量的に伝えただけではなく、取組事例を通じて実際に着手する際のイメージの具現化に一定の寄与ができたと思われる。アンケート結果からも、具体的な事例を交えてのトークセッションは大変好評であった。

また、今回のフォーラムが、普段交流のない支援機関と企業間の交流の場となったこと、支援機関同士の横の繋がりを強化する場になったことで、県内の脱炭素化の支援スピードの強化に繋がったことを期待したい。

※ 参加者及び出展者に実施したアンケート調査の結果とその検証は別紙（アンケート集計表）のとおり。

【評価（目標の達成度）、数値の検証等】

（目標の達成度）

参加者及び出展者については、当初の目標を大きく上回る数値を達成。

（数値）

○参加者数 220名（当初目標数：100名程度） 220%

○出展者数 17社・団体（当初目標数：12社・団体）142%

【今後の進め方（波及効果を含めて）をどうするのか】

今回の基調講演やトークセッションを聴講し、脱炭素化が喫緊の課題であるということに気付いた企業は多いと思われる。

しかし、展示会において「見える化」ブースに参加者が集中したことや、アンケート結果からもわかるとおり、脱炭素化への取組に着手できていない初期フェーズにいる企業も多く存在する。そのため、今後は「見える化」や「省エネ・再エネ」に特化したセミナーの実施により、企業の脱炭素経営の基盤強化を支援していきたいと考える。

また、更にその先には、省エネ診断や計画策定、設備導入等の専門的知識が求められる取組が多く、専門家派遣の需要が増加することが見込まれるが、現時点でそういった高度な取組に対応できる専門家の数が少ないことが課題となっている。この課題を解決するため、専門家向けセミナーの開催や現場実習先の提供をとおり、即戦力となる専門家の発掘・育成を図っていきたいと考える。

さらに、専門家として成長した暁には、当財団の専門家派遣制度への登録を促し、当財団の脱炭素化ワンストップ窓口としての役割を強化していきたい。

注1）上記項目について詳細に記載してください。

注2）成果（結果）の内容について、別途、お伺いすることがあります。

注3）成果物（報告書・アンケート集計物・DVD等）、記録用写真等があれば提出してください。